

県内病院の耐震改修状況調査結果について

健康福祉部医療整備課

1 平成22年10月1日現在の病院の耐震化状況

- ・調査対象：平成22年10月1日現在における県内全284病院
- ・回答率：99.3% (282/284) ※休止中2病院以外全て
- ・耐震化率=53.2% (※前回調査との比較 Δ3.6ポイント)

うち災害拠点病院の耐震化率=63.2%

(※前回調査との比較 +2.1ポイント)

2 平成21年1月現在の病院の耐震化状況

※ 全国比較はこちらのみ公表済み

- ・調査対象：平成21年1月 日現在における県内全286病院
- ・回答率：94.8% (271/286)
- ・耐震化率=56.8%

うち災害拠点病院の耐震化率=61.1%

3 前回(平成21年)調査より耐震化率が下がっている理由

- 前回無回答であった病院の状況が判明したため。
- 精査した結果、未耐震(耐震性が不明)であることが判明した病院があったため。

	調査対象 病院数	回答病院 数 ①=(②+ ③+④+ ⑤)	すべての 建 物 に 耐 震 性 (注1)が ある病院 数 ②	一部の建 物の耐震 性がない 病院数 (注2) ③	すべての 建 物 の 耐 震 性 が な い 病 院 数 ④	建物の耐 震性が不 明である 病院数 (注2) ⑤	③と④の うち、Is 値0.3未 満の建物 を有する 病院数	無回答	耐震化率 (=②/①)
H22.10.1 現在	284	282	150	95	4	33	12	2	53.2%
前回調査 (H21.1)	286	271	154	80	5	32	5	15	56.8%

注1 「耐震性がある」とは、新耐震基準(昭和57年)で建設された建物及び昭和56年以前の建物であって耐震補強工事済みの建物(Is値0.6以上)のこと。

注2 「耐震性がある建物」と「耐震性が不明な建物」が混在している場合は、③「一部の建物の耐震性がない病院数」に計上している。